

施工説明書
取扱説明書

商品名: Eco 自動水栓 AC
GDFA02A

仕様

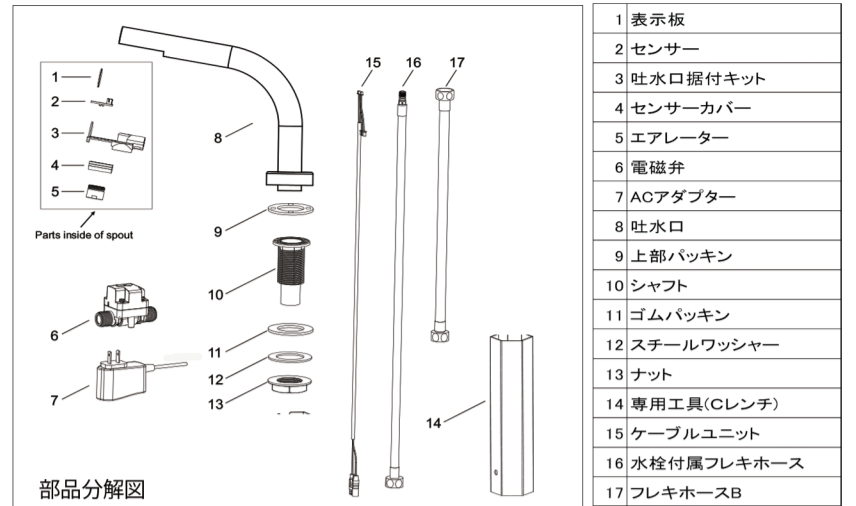


取付穴径 φ35mm
給水接続 G1/2
適合温度: 4℃~60℃

AC100V
待機電力: 0.1W

LED: センサー応答時: 青

手をかざす(センサーが反応する)間は
水が出続けます: 最長で1分間
センサーから手を離すと1秒後に流水が
停止します。
※事故によるセンサー誤作動時も1分間で
流水が停止する安全設計です。
流水時間の設定はありません。



1	表示板
2	センサー
3	吐水口 握付キット
4	センサーカバー
5	エアレーター
6	電磁弁
7	ACアダプター
8	吐水口
9	上部パッキン
10	シャフト
11	ゴムパッキン
12	スチールワッシャー
13	ナット
14	専用工具(Cレンチ)
15	ケーブルユニット
16	水栓付属フレキホース
17	フレキホースB

■施工手順

1. 天板に取付穴をあけます。 φ35mm
* 給水の水质を調べます。
上水道 4~60℃にてご利用ください。
井戸水、異物 / 氷結の混入する流水はご利用になれません。
・設置前に水道管を確認し、配管内のゴミを取り除いて目詰まりや製品の誤動作を防止してください。

2. 水栓取付穴の芯は、洗面器および壁より
各 A 寸法: 30~40mm の範囲に設定してくだ
さい。それより狭い場合、締め付けナットが
干渉します。
天板厚は 10~30mm で設置してください。

3. 水栓設置手順
A. 天板の水栓穴に、フレキホースおよび電磁
コネクターを通します。
B. ゴムパッキン / スチールワッシャー / ナット
の順に下から通します。
C. 専用工具でナットを締めます。

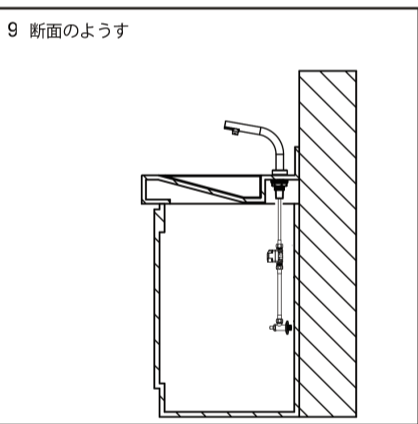
4. 電磁弁の上下の向きを確認し、
矢印が上向きになるように、水栓付属のフレ
キホースと接続します。

5. 電磁弁のもう一方に、フレキホース B を接続
します。

6. フレキホース B に止水栓を接続します。

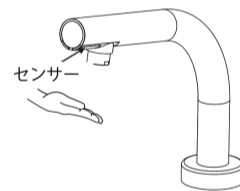
7. 電磁弁ケーブルをつなぎます。
水栓金具側 A と電磁弁側 B をつないでください。

8. AC アダプターケーブルをつなぎます。
水栓金具側 A とアダプター側 B をつないでください。



- 9 断面のようす
- 推奨カウンター厚: 10~30mm
 - 取付穴径 35mm
 - 【設置際の注意事項】
 - 1. 上水道 4~60℃にてご利用ください。井戸水、異物 / 氷結の混入する流水はご利用になれません。
 - 2. 設置前に水道管を確認し、配管内のゴミを取り除いて目詰まりや製品の誤動作を防止してください。
 - 3. 推奨水圧: 0.05~0.75Mpa
 - 4. 電磁弁の負荷を軽減するため、水圧が 0.75Mpa に達する現場では、必要に応じて減圧していただき、0.2Mpa 内にしてください。
 - 5. 水栓本体および電磁弁ユニットには水をかけないでください。火災や感電の原因になります。
 - 6. 加工および接合、市販浄水器具の取り付けなどの改造はしないでください。器具が破損し、けがをしたり、漏水し家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
 - 7. 配管などの解氷のために解氷機をご使用の場合、水栓および給水管には通電しないで下さい。通電すると水栓や給水管が発熱し、破損して家財などを濡らす損害発生のおそれがあります。
 - 8. インバーターや赤外線を用いたほかの機器により、誤作動することがあります。
 - 9. 直接日光が当たらないところに設置してください。
 - 10. ステンレス製およびめっきを施した手洗いや洗面器に取り付けると誤作動する恐れがあります。

- 施工後の確認
1. 止水栓を開栓し、各接続箇所で大漏れがないことを確認します。
 2. 毎分 2L 程度の流量があることを確認します。



■清掃とメンテナンス

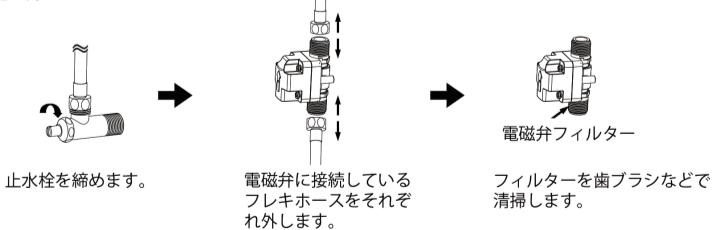
- ・通電を切ってから行ってください。
 - ・機器に水を直接かけないでください。
 - ・電磁弁ユニットには水をかけないでください。火災や感電の原因になります。
 - ・センサーが正しく機能するように、赤外線センサーウィンドウは常に清潔に保ってください。
 - ・ショートの原因となる可能性のあるため、機器の表面に直接水をかけないでください。
- 表面を傷つけたりくすんだりする可能性のある研磨クリーナーは使用しないでください。
汚れた場合は湿らせた柔らかい布を使用して、表面をきれいに拭きます。
・水の流れが弱くなるのを防ぐために、水質にもよりますが、3~6 か月ごとにエアレーター及びフィルターを掃除してください。



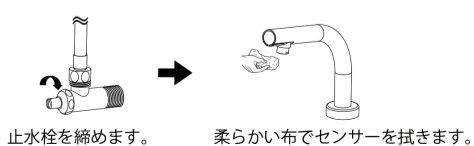
●エアレーターのメンテナンス



●電磁弁フィルターのメンテナンス



●センサーのメンテナンス



■ご使用方法

手をかざす(センサーが反応する)間は、最長1分間水が出続けます。
センサーから手を離すと1秒後に流水が停止します。
※万一の事故によりセンサー誤作動時も1分間で流水が停止する安全仕様
※流水時間の設定はありません。

■故障かなと思ったら

	状況	考えられる原因	解決方法
A-1	水が出ない	1 止水栓が締まっている	止水栓の開栓状況、および給水を確認します
		2 センサーウィンドウが汚れている	柔らかい布などでセンサーウィンドウを拭きます
		3 電源接続が緩んでいる	電源接続が正しく接続されているかを確認します
		4 給水か電気が通っていない	給水状況と通電状況を確認します
A-2	60秒以上、水が流れる	1 センサーウィンドウが汚れている	柔らかい布などでセンサーウィンドウを拭きます
		2 電磁弁の故障	電磁弁を交換します
A-3	水の流れが不安定である	1 回路障害(コネクターの切断など)	回路(コネクター)を交換します
A-4	水の流れが弱い	1 止水栓が締まっている	止水栓の開栓状況、および給水を確認します
		2 フィルターに異物が詰まっている	フィルターを清掃します
		3 エアレーターに異物が詰まっている	エアレーターを清掃します